

訂正版

東京電力ホールディングス(株) 福島第二原子力発電所

平成28年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(平成29年 2月15日(水)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

平成29年 2月15日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 5 件

| NO. | 号機等 | 不適合件名 | グレード | 備考 |
|-----|-----|---|------|----|
| 1 | 1号機 | エリア放射線モニター系放射線記録計(No. 23~35)において、指示値不良(ダウンスケール(指示値の目盛板下限値未満))が認められたため、当該記録計を点検・修理。なお、放射線モニターの監視機能に問題なし。 | GⅢ | |
| 2 | 2号機 | 所内低圧電源設備配電盤(モーターコントロールセンター)2C-1-7(5E)において、負荷である計装用圧縮空気系空気圧縮機(A)の運転中、ユニットより異音の発生が認められたため、当該ユニットを交換。 | GⅢ | |
| 3 | 2号機 | 所内用圧縮空気系空気圧縮機(A)において、モーターベースボルト廻り止め溶接に割れが認められたため、当該ボルトを交換及び廻り止めを修理。 | GⅢ | |
| 4 | その他 | 一次水処理設備再生水ポンプ(B)において、出口圧力の低下が認められたため、原因調査、対策検討。なお、再生水ポンプは健全な(A)へ切替を実施。 | GⅢ | |
| 5 | その他 | 屋外トレンチ内配管において、配管の腐食及び保温材の劣化が認められたため、当該配管を修理及び保温材を交換。 | GⅢ | |

訂正理由

不適合管理事項に該当しない件名が掲載されていることが確認されたため、当該件名1件を削除。